

平成30年度 企画振興部の「実行宣言」

作成者	部長	加藤 正宏
(評価者)	地域振興担当理事	家城 斉和

基本方針と使命

企画振興部においては、平成28年度に策定した『松阪市総合計画 ～住みやすさ進行中!バージョンアップ松阪～』に基づき、市民のみなさんと一緒に、「ここに住んで良かった」と思えるまちづくりを推進していくことを使命としています。このことから松阪市の未来につながる戦略性をもった企画・調整、行財政改革、情報化の推進と本庁管内及び嬉野、三雲、飯南、飯高の4つの地域振興局管内における特色ある地域づくりを、地域連携、協働という視点でサポートしていきます。

本年度は特に、①施策評価システムによる総合計画の進捗管理、②ICTシステム及びネットワークの安全かつ正確な稼働、③「松阪市行財政改革推進方針」及び「松阪市公共施設等総合管理計画」に基づく行財政改革の取り組み、④地域主体のまちづくりを前提にした住民自治のあり方の検討と中山間地域の活性化などに取り組んでいきます。

また、平成29年4月の組織機構改革により、4つの地域振興局が企画振興部に位置づけられました。平成29年度においては、「嬉野・三雲」、「飯南・飯高」の区分で、新たに配置された地域振興担当理事(部長級)のもとそれぞれ月1回「連携会議」を開催し、地域のめざすべき姿、課題等の共有と取組の方向性について協議してきました。

今後は、「オール松阪市」の視点をより一層持ちながら、本庁と4地域振興局の連携をより強化し、それぞれの地域の特色を生かしながら松阪市の均衡ある発展をめざしていきます。

『松阪市総合計画』 との関わり	4 人と地域の頑張る力(地域づくり)
	6 快適な生活(生活基盤の整備)
	7 市民のための市役所(行政経営)

平成29年度の評価

評価基準…A (90%以上)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下)

宣言①	未来につながる政策立案に努めます!	評価	A
【主な理由】			
<p>総合計画の進捗管理においては、施策評価システムの基礎は構築できたものの、事務事業レベルの活動指標が事業そのものの本質を捉えていないものがあるなどの要因により、施策単位において事務事業の「選択と集中」につながらなかったなど、次年度において更なる改善に取り組むべき課題が残されました。</p> <p>他の事務事業においては当初の目標は概ね達成できたものと考えています。とりわけ、少子高齢化・人口減少時代における大きな問題である「空家等対策」については、空家等対策計画の素案にもつながる報告書の作成や市内全自治会にご協力をいただき実態調査を実施したことで、今後の「空家等対策」に大きな道筋をつけることができました。なお、「空家等対策」については、平成30年4月から建設部建築開発課空家対策係にて取組を進めていきます。</p>			

【部局長シート】

<p>宣言②</p>	<p>市民と職員に役立つ情報施策を実行します!</p>	<p>評価</p>	<p>A</p>
<p>【主な理由】</p> <p>市のあらゆる業務を下支えするICTシステム・ネットワークについては、若干のダウンタイムはあったものの、年間を通じて概ね安定稼働を実現することができました。また、平成26年12月に策定しました「松阪市情報化推進計画」について、時代の要請に応えるICT施策を展開していくために見直しを行い、2018年度(平成30年度)を初年度とする「松阪市情報化推進計画2018」として策定し、市民や来訪者の方々がICTによる利便性を実感でき、職員がICTによる生産性を実感できるこれからの電子自治体のあり方について示すことができました。</p>			
<p>宣言③</p>	<p>市職員全体の「行財政改革」に対する意識向上をめざします!</p>	<p>評価</p>	<p>A</p>
<p>【主な理由】</p> <p>全庁的な行財政改革の指針である「松阪市行財政改革推進方針」に基づき、市政改革課として取り組むべき事項については、概ね年次計画に沿って行うことができました。特筆すべき事項としては、「これからの松阪市行政のあり方庁内検討委員会」に対して市長から諮問があった事項の内、死亡時における手続きを包括的に行う「おくやみコーナー」の設置について、庁内関係各課の調整を行い、11月に窓口設置を実現しました。このことは、今までになかった市民サービスの視点として、具体的な事例として職員の意識向上に寄与したものと考えます。</p> <p>また、この取組は、平成30年3月28日に総務省が公表した「地方公共団体における行政改革の取組」にも取り上げられ、全国に発信されるとともに、県外の複数の自治体からも、行政視察・議員視察が行われています。</p>			
<p>宣言④</p>	<p>地域主体の個性ある地域づくりを支援します!</p>	<p>評価</p>	<p>A</p>
<p>【主な理由】</p> <p>地域主体のまちづくりに向け、平成29年度の各事業の目標値は概ね達成することができました。</p> <p>また、地域振興局が企画振興部の内部組織となったことについては、地域と関わりの大きい農林水産、建設部門が北部、西部2か所の直轄事務所に集約、再編されたことと合わせ、組織の二重構造の解消により権限、責任の明確化、効率化が図られるとともに、必然的に嬉野一三雲、飯南一飯高間の局間連携が必要となったことで連絡調整機能が充実するなど一定の効果がありました。</p> <p>特に西部地域においては、過疎地域活性化を考える会の立ち上げ等により、本庁、両地域振興局が一体となって実施する平成30年度の新規事業につなげることができました。</p> <p>ただ、地域住民課の業務など、依然本庁部局と権限、責任の所在が解消しきれない面もあり、引き続き局間連携を強化し、地域振興機能の充実を図っていきます。</p>			
<p>部局マネジメント方針</p>			
<p>部の時間外勤務時間を対前年度比5%削減します。(災害・選挙対応を除く)</p>		<p>評価</p>	<p>E</p>
<p>交通事故、交通違反を起こさないよう、毎週開催する部内協議を通じて部職員に徹底します。</p>		<p>評価</p>	<p>A</p>
<p>部内会議及び部所属課が主催する会議はペーパーレス会議とし、他の部局への一層の普及を図ります。</p>		<p>評価</p>	<p>B</p>

【部局長シート】

『松阪市総合計画』関係施策の進捗度				
①	施策名	4-① 住民協議会・市民活動の推進	目標 (H31)	評価
	活動指標	地区住民協議会の認知度	45.0%	A
	活動指標	地区住民協議会への参加率	40.0%	E
②	施策名	6-⑧ 中山間地域の振興	目標 (H31)	評価
	活動指標	空き家バンク利用登録件数(累計)	200件	A
	活動指標	空き家バンク物件登録軒数(累計)	50軒	A
③	施策名	7-① 計画的な行政経営	目標 (H31)	評価
	活動指標	総合計画の認知度	50.0%	E
④	施策名	7-③ 健全な財政運営	目標 (H31)	評価
	活動指標	公共施設(建物)の延床面積削減率	8%	E



平成30年度 企画振興部の「実行宣言」	
宣言①	総合計画の進捗管理を図り施策の推進に努めます!
宣言②	職場環境を改善し、市民サービスに寄与します!
宣言③	「行財政改革」を市職員全体に浸透させる取組を推進します!
宣言④	地域主体の個性ある地域づくりを支援します!
部局マネジメント方針	
交通事故、交通違反を起こさないよう、毎週開催する部内協議等、機会を捉えて部職員に周知徹底します。	
職員の時間外勤務については、個々の職員の健康管理に留意し、係単位や課単位などで効率的・効果的な実施体制に努めます。	
事務事業の内容や地域情報などについては、市長記者会見や広報誌、SNSなど様々な媒体を活用し、市民のみなさんにわかりやすい形で情報発信していきます。	

【課長シート】

組織名	経営企画課		作成者（評価者）	課長 刀根 和宜
関係する 「実行宣言」	平成29年度	未来につながる政策立案に努めます！		
	平成30年度	総合計画の進捗管理を図り施策の推進に努めます！		
関係する『総合計画』施策	7-① 計画的な行政運営			
課の基本方針と使命				
<p>経営企画課は、重要施策の企画及び総合調整を担う課として、引き続き、松阪市総合計画に掲げる各施策を始め、部局を横断する様々な施策について、着実に推進できるよう調整を図ります。特に、市民意識調査などにより社会環境や市民ニーズを的確に把握するとともに、施策評価システムの本格実施により、総合計画の進捗管理を図りつつ効果的な事業の推進に努めていきます。</p> <p>また、国勢調査や経済センサスなど統計法に基づく各種基幹統計調査を実施するほか、人口動態をはじめ各種統計結果をとりまとめ、ホームページなどでわかりやすく情報提供するとともに、新たな政策形成に向けた統計情報の分析と活用を進めていきます。</p>				

平成29年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）	
【達成できたこと】	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 庁内関係部局14人による空家等対策プロジェクトチームの事務局として、市内全域における空家実態調査を実施し、空家情報のデータベース化に取り組みました。また今後、本市の空家等対策を展開していく中で、その想定される事務量等から空家対策を専属で担当する係として、建築開発課内に「空家対策係」を新設することができました。 ・ 市民3,000人を対象に市民意識調査を7月に実施し、政策や行政サービスに対する市民ニーズ等を調査しました。有効回収率は44.3%でした。 ・ 若者の市政への参画意欲の向上と若者の発想力を市政に生かすことなどを目的に、16歳から39歳までを対象として「まつさか若者クラブ」を開催し、11月には市長への提案発表を行いました。提案の内容は、松阪の新たな魅力づくりなど多岐にわたる内容で、特に「松阪木綿で旅する松阪市」の提案を受けて、12月より松阪もめんの着物を着た方は、対象の文化施設に無料で入館していただけるようになりました。 	
【達成できなかったこと】	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合計画の進捗管理ツールとして「施策評価システム」を構築し、平成29年度では試行結果についての検証を行いました。特に、施策を構成する事務事業の「選択と集中」という視点において更なるブラッシュアップが必要であることから、平成30年度においては指標の見直し等の改善を加え、より信頼度の高い評価システムを構築していきます。 	

経営企画課 事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成29年度				平成30年度							
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針
1	定住自立圏構想推進事業費	一般	7-①	255	/	定住自立圏共生ビジョン懇談会の開催回数			→ 現状維持	245	/	具体的取組の平均進捗率			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						2回	1回	C				60%			
2	松阪市政推進会議事業費	一般	7-①	583	/	松阪市政推進会議の開催回数			→ 現状維持	718	/	市政に対する提案の実行数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						4回	3回	B				1件			
3	総合計画策定事業費	一般	7-①	4,257	/	基本計画の進捗を管理する評価システムの評価対象事業数			→ 現状維持	4,172	/	基本計画の進捗を管理する評価結果の公表回数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						440事業	711事業	A				1回			
4	若者チャレンジ松阪創造事業費	一般	7-①	1,018	/	討議回数			→ 現状維持	757	/	会合の参加率			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						4回	4回	A				80%			
5	企画一般経費	一般	7-①	1,039	/	研修会等への参加回数			→ 現状維持	1,064	/	研修会等への参加回数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						1回	7回	A				5回			
6	統計調査一般経費	一般	7-①	913	/	基幹統計調査結果に基づく松阪市版集計結果及び解説のホームページ上での公表回数			→ 現状維持	839	/	基幹統計調査結果に基づく松阪市版集計結果及び解説のホームページ上での公表回数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						1回	1回	A				4回			
7	各種基幹統計調査事業費	一般	7-①	5,670	/	基幹統計調査結果に基づく松阪市版集計結果及び解説のホームページ上での公表回数			→ 現状維持	11,308	/	調査員の登録数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						1回	1回	A				155人			

【課長シート】

組織名	情報企画課	作成者（評価者）	課長 田中 靖
関係する 「実行宣言」	平成29年度	市民と職員に役立つ情報施策を実行します！	
	平成30年度	職場環境を改善し、市民サービスに寄与します	
関係する『総合計画』施策	7-① 計画的な行政運営		
課の基本方針と使命			
<p>情報通信技術は市民に提供している様々なサービスを支えると共に、限られたリソースの下で市の業務を遂行する役割を担っており、これらの基となるシステム及びネットワークを安全かつ正確に稼働させることが求められています。</p> <p>上記の業務を確実に履行していくためには、市の情報やネットワークが安全に保たれている環境を提供しなければなりません。この中には、市が保有する情報を確実に守るだけでなく、考えられる脅威からのリスクの極小化に努めることも含まれます。</p>			

平成29年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・ 職員用PCの調達に当たっては、計画を前倒しし、2 in 1 タブレットタイプのPCを導入しました。
- ・ 各種システムのダウンタイムをおよそ21時間に留めました。
- ・ 利便性の高い市民サービスの提供や、庁内業務の一層の効率化を目指した情報化推進計画2018を策定しました。
- ・ マイナンバー関連システムを2件改修しました。
- ・ セキュリティ研修を延べ10回開催し、813名の職員が参加しました。
- ・ 組織機構に加えて部署の配置も見直しされたことから、配置計画を適正に見直した結果、高性能複合機を12台導入しました。
- ・ セミナー、研修会等に、延42回参加しました。

【達成できなかったこと】

- ・ なし

情報企画課 事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成29年度					平成30年度						
				予算額 (千円)	決算額 (千円)	活動指標			方針	予算額 (千円)	決算額 (千円)	活動指標			方針
1	庁内OA化推進事業費	一般	7-①	59,043	/	職員用パソコンの導入			→ 現状維持	67,341	/	職員用パソコンの導入			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						50台	50台	A				200台			
2	システム管理事業費	一般	7-①	212,168	/	システムダウンタイム			→ 現状維持	207,030	/	システムダウンタイム			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						ゼロ	21時間	A				ゼロ			
3	庁内ネットワーク管理事業費	一般	7-①	198,829	/	システムダウンタイム			→ 現状維持	217,149	/	システムダウンタイム			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						ゼロ	21時間	A				ゼロ			
4	庁内ネットワーク構築事業費	一般	-	7,446	/	システムダウンタイム			… 定期	0	/	-			… 定期
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						ゼロ	21時間	A				-	-	-	
5	情報化推進事業費	一般	-	719	/	情報化推進計画の策定			→ 現状維持	714	/	情報化推進委員会等の開催			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						1件	1件	A				5回			
6	社会保障・税番号制度システム改修事業費	一般	7-①	8,624	/	システムの改修			→ 現状維持	20,643	/	システムの改修			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						1件	1件	A				2件			
7	ICTガバナンス推進事業費	一般	7-①	7,075	/	セキュリティ研修の開催回数 (延べ)			→ 現状維持	0	/	セキュリティ研修の開催回数 (延べ)			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						10回	10回	A				7回			
8	プリンタ等統合事業費	一般	7-①	10,354	/	高機能複合機等の導入			→ 現状維持	2,492	/	高機能複合機等の保守			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						16台	12台	A				22台			
9	IT推進一般経費	一般	7-①	5,329	/	セミナー、研修会等への参加回数 (延べ)			→ 現状維持	3,011	/	セミナー、研修会等への参加回数 (延べ)			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						20回	42回	A				40回			

【課長シート】

組織名	市政改革課		作成者（評価者）	課長 中林 穰太
関係する 「実行宣言」	平成29年度	③市職員全体の「行財政改革」に対する意識向上をめざします！		
	平成30年度	「行財政改革」を市職員全体に浸透させる取組を推進します！		
関係する『総合計画』施策	7-① 計画的な行政運営			
	7-③ 健全な財政運営			
課の基本方針と使命				
<p>市政改革課は、少子高齢化や人口減少、公共施設の老朽化など、市が直面する様々な課題に対応し、市民ニーズに沿った質の高いサービス提供を実現するために、「行財政改革」の手法を職員一人ひとりに浸透させ、市の事業や施設の「選択と集中」を推進しています。</p> <p>同時に、市の「行財政改革」の考え方を示した『松阪市行財政改革推進方針』と市の保有する施設の今後の方向性を定めた『松阪市公共施設等総合管理計画』等に基づき、全庁的な「行財政改革」取組の進捗管理に努めます。</p>				

平成29年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「行財政改革」の認知度向上に向け、係長級以下の職員を対象とする研修を4回実施しました。 ・職員の『松阪市行財政改革推進方針』に対する理解度を高める取組として、職員向けコラム（「行革ノス、メ」）の発信をはじめました。 ・平成29年10月に、全職員を対象にした「『行財政改革』に関するアンケート」を実施した結果、職員の79%に、『松阪市行財政改革推進方針』が認知されていることがわかりました（回答率91.4%）。 ・「これからの松阪市行政のあり方庁内検討委員会」において、行政組織機構改革を実施した後の検証と継続協議事項等の検討を行いました。その中で、「空家等対策」、「債権回収」、「国体」という喫緊の課題への対応を検討し、「空家対策係」、「債権管理係」、「国体推進室」を新設しました。 ・わかりやすく使いやすい窓口機能の検討については、平成29年度当初より窓口関係課によるワーキンググループを中心に協議・検討を重ね、平成29年11月1日より、戸籍住民課内に死亡時の手続きに関する包括的な案内・相談窓口「おこやみコーナー」を開設しました。 ・「実施計画」のヒアリング等の際に、『公共施設等総合管理計画』及び『個別施設計画』の進捗状況を確認し、『個別施設計画』については、適宜見直しを行いました。 ・部局を越えた横断的な施設マネジメントを進めるため、関係所管課等による個別施設の検討会議を開催し、施設の統合や民間移譲といった具体的なマネジメント手法について協議しました。
<p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後40年間の更新費用の推計から「公共施設等総合管理計画」において40年後の施設の延床面積の削減率を40%以上と掲げていますが、現行の削減率は、目標数値と大きくかい離していることから、今後の取組の強化が必要となっています。

市政改革課 事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成29年度				平成30年度							
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針
1	行政経営推進事業費	一般	7-①	303	/	活動指標			▶ 統合	0	/	活動指標			— 終了
						トップマネジメント研修の理解度						※「行財政改革推進事業費」へ統合			
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
				90%	81%	A				-	-	-			
2	行財政改革推進事業費	一般	7-①	732	/	活動指標			→ 現状維持	1,014	/	活動指標			→ 現状維持
						①『松阪市行財政改革推進方針』の認知度 ②「行財政改革」に関する職員研修の実施						『行財政改革推進方針』の達成度			
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
				①80%	①79%	A			80%						
				②4回	②4回										
3	公共施設マネジメント推進事業費	一般	7-③	1,791	/	活動指標			→ 現状維持	1,607	/	活動指標			→ 現状維持
						個別施設検討会議の開催回数						基金を活用した施設の除却・集約化件数			
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
				12回	25回	A			3件						

市政改革課 事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成29年度				平成30年度					
				予算額 (千円)	決算額 (千円)	活動指標		方針	予算額 (千円)	決算額 (千円)	活動指標		方針
(1)	「市民のための市役所」に向けた組織のあり方検討		7-①	/	/	活動指標		→ 現状維持	/	/	活動指標		→ 現状維持
						全庁的な組織課題の解決数					全庁的な組織課題の解決数		
						目標	実績				評価	目標	
					4件	4件	A				3件		
(2)	「民間活力の導入」の推進		7-①	/	/	活動指標		↗ 拡大	/	/	活動指標		→ 現状維持
						指定管理者制度導入施設数					新規民間活力導入事業数		
						目標	実績				評価	目標	
					29施設	29施設	A				3件		
(3)	「行政経営品質」改善活動の推進		7-①	/	/	活動指標		→ 現状維持	/	/	活動指標		→ 現状維持
						各部局の「マネジメント方針」達成度					各部局の「マネジメント方針」達成度		
						目標	実績				評価	目標	
					80%	70%	B				80%		
(4)	有料広告事業の推進		7-①	/	/	活動指標		→ 現状維持	/	/	活動指標		→ 現状維持
						広告審査委員会審査案件数					広告審査委員会媒体数		
						目標	実績				評価	目標	
					12件	15件	A				13件		
(5)	「公共施設マネジメント」に関する職員研修の実施		7-③	/	/	活動指標		→ 現状維持	/	/	活動指標		→ 現状維持
						公共施設マネジメント職員研修の理解度					公共施設マネジメント職員研修の理解度		
						目標	実績				評価	目標	
					80%	85%	A				80%		
(6)	施設カルテの更新・公表		7-③	/	/	活動指標		→ 現状維持	/	/	活動指標		→ 現状維持
						施設カルテの更新・公表回数					施設カルテの更新・公表回数		
						目標	実績				評価	目標	
					1回	1回	A				1回		

【課長シート】

組織名	地域づくり連携課	作成者（評価者）	課長 村林 由美子
関係する 「実行宣言」	平成29年度	地域主体の個性ある地域づくりを支援します！	
	平成30年度	地域主体の個性ある地域づくりを支援します！	
関係する『総合計画』施策	4－① 住民協議会・市民活動の推進		
	6－⑧ 中山間地域の振興		
課の基本方針と使命			
<p>地域づくり連携課は、人口減少や少子高齢化、多様なライフスタイルや家族形態の様変わり等、社会環境や意識の変化によって、地域コミュニティの力が弱まってきている中、地域が地域資源を活用し、創意工夫をもって「やりくり(経営)」していく「地域マネジメント」の考え方にに基づき、地域主体のまちづくりを推進しています。そのために、住民協議会をはじめ、自治会等の地縁の組織や市民活動団体、企業等と行政が協働・連携のまちづくりを進めていきます。</p>			

平成29年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域と行政が協働するまちづくりに適したルールづくりと人的(市職員のサポート)・財政的支援体制の確立を図りました。地域の元気応援事業について、前年度に応募・審査・採択を行い年度当初から事業実施できるように変更するとともに採択の枠数も増やしました。 ・平成29年度から3年間において地区市民センター(徳和を除く20施設)のトイレを男女別に改修し、環境改善に努めています。平成29年度は改修設計19館、改修工事4館を行いました。 ・地域の特性を生かし、地域(住民協議会、自治会等)と連携し、地域を元気にしたいという思いを持った地域づくり活動に取り組む団体の発掘、育成、応援、サポートを行いました。 ・松阪市へのUターン、Iターンを含む地方に住みたいと考える方々への移住先として松阪市を選定していただくよう都市部で開催される移住フェアへ参加して、情報発信や他市の動向や移住希望者の意向など情報収集を行いました。
<p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なし

地域づくり連携課 事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成29年度					平成30年度						
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針
1	松阪市自治会連合会補助金	一般	4-①	6,500	/	年間事業計画の実施率			→ 現状維持	6,500	/	年間事業計画の実施率			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						100%	100%	A				100%			
2	地域マネジメント推進事業費	一般	4-①	1,856	/	講演会の開催数			→ 現状維持	1,746	/	講演会の開催数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						2回	3回	A				3回			
3	地区集会所建設補助金	一般	4-①	35,000	/	制度の告知に向けた通知の実施			→ 現状維持	25,000	/	補助メニューに対する満足度			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						年1回	年1回	A				80%			
4	住民協議会活動交付金	一般	4-①	80,592	/	事務局体制の確立に向けた設置数			→ 現状維持	81,892	/	地域計画策定数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						43協議会	43協議会	A				43計画			
5	地域の元気応援事業市民活動サポート補助金	一般	6-⑧	1,000	/	げんきアップ松阪への登録数			→ 現状維持	1,000	/	げんきアップ松阪への登録数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						21団体	36団体	A				40団体			
6	市民活動センター管理運営事業費	一般	4-①	32,520	/	市民活動センターの登録団体の増に向けたPR回数			→ 現状維持	34,060	/	市民活動センターの登録団体の増に向けたPR回数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						12回	12回	A				12回			
7	市民活動センター施設整備事業費	一般	4-①	1,175	/	老朽設備の改修実施			→ 現状維持	1,070	/	老朽設備の改修実施			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						2か所	2か所	A				1か所			
8	指定管理者選定委員会事業費	一般	-	95	/	指定管理者選定委員会の開催			… 定期	0	/	-			… 定期
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						年2回	年2回	A				-	-	-	
9	地域づくり連携一般経費	一般	4-①	2,463	/	コミュニティ助成事業のPRの実施			→ 現状維持	2,415	/	コミュニティ助成事業のPRの実施			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						年1回	年1回	A				年1回			

地域づくり連携課 事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成29年度				平成30年度							
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針
10	コミュニティ助成事業補助金	一般	-	6,900	/	コミュニティ助成事業のPRの実施			→ 現状維持	22,500	/	コミュニティ助成事業のPRの実施			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						年1回	年1回	A				年1回			
11	地域づくり団体サポート事業費	一般	-	1,540	/	活動指標			▶ 統合	0	/	活動指標			— 終了
						広報によるPRの実施						※「市民活動センター管理運営事業費」に統合			
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
				年4回	年4回	A	-	-	-						
12	移住促進事業費	一般	6-⑧	887	/	活動指標			▶ 統合	0	/	活動指標			— 終了
						都市部で開催される移住フェアへの出展						※飯南地域振興局の「田舎暮らし交流移住促進事業費」に統合			
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
				年1回	年4回	A	-	-	-						
13	地区市民センター管理運営事業費	一般	4-①	79,028	/	活動指標			→ 現状維持	83,213	/	活動指標			→ 現状維持
						地区市民センター利用PRの実施						地区市民センター利用PRの実施			
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
				年2回	年2回	A	年2回								
14	地区市民センター施設整備事業費	一般	4-①	83,940	/	活動指標			→ 現状維持	62,000	/	活動指標			→ 現状維持
						地区市民センターのトイレ改修工事の実施						地区市民センターのトイレ改修工事の実施			
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
				4施設	4施設	A	5施設								

【課長シート】

組織名	嬉野地域振興局		作成者（評価者）	局長 竹内 史郎
関係する 「実行宣言」	平成29年度	地域主体の個性ある地域づくりを支援します！		
	平成30年度	地域主体の個性ある地域づくりを支援します！		
関係する『総合計画』施策	4－① 住民協議会・市民活動の推進			
	6－⑧ 中山間地域の振興			
課の基本方針と使命				
<p>嬉野地域振興局は、六つの住民協議会の「地域計画」実現に向け、重点項目の確認を行い、各課、事務所が地域の掲げる諸問題に対し、協議会、社会福祉協議会と一体になって取組を進めていきます。</p> <p>地域の抱える問題としては、嬉野宇気郷地域や中郷地域の中山間地域では高齢化による人口減少や獣害対策、中川地域では都市化に伴うコミュニティ機能の脆弱化等が挙げられ、全体的には安全・安心のまちづくりが課題となっており、優先順位、実施時期を見直し計画の実現をめざします。</p> <p>また、今年度からは嬉野管内中山間地域にも適用されることとなった空き家バンク事業を活用することで、移住者の受け入れについても推進していきます。</p> <p>一方、職員に対しては接遇研修を通して利用者へのサービス向上に努めるとともに、交通安全研修を行うことで安全運転を徹底を図ります。</p>				
平成29年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）				
【達成できたこと】				
<ul style="list-style-type: none"> ・「嬉野地域振興局管理運営事業費」…市民サービスの向上を検討する嬉野三雲連携会議を毎月1回、年12回を予定し11回実施。概ね目標を達成できました。 ・「中山間地域活性化事業補助金」…嬉野、飯南、飯高の3振興局で実施しました。イベント参加者数は平成28年度の8,646人が平成29年度は10,896人と2,250人の増加、前年度比26%の増加となり、目標を達成しました。 ・「中郷生活改善センター解体事業費」…遅滞なく発注業務を行うことで、目標どおり8月末日までに解体作業を完了することができました。 				
【達成できなかったこと】				
<ul style="list-style-type: none"> ・「地域活性化事業費」…4振興局のイベント(7事業)参加者数が天候等の影響もあり、平成29年度の参加者数は31,159人とどまり、平成28年度28,900人から約8%の増となり、目標の10%を達成することができませんでした。 ・「地域づくり支援事業補助金」…嬉野、三雲、飯南の3振興局で実施しました。イベント(9事業)参加者数は平成28年度の3,230人から平成29年度は2,756人へと474人の減少、前年度比15%の減少となり、目標の10%増を達成できませんでした。なお、当補助金は平成30年度をもって廃止します。 ・「中川新町交流センター管理運営事業費」…平成29年度は平成28年度支出額の10%減を目標額としましたが、予期せぬ空調機器の温度センサー交換、壁修繕があり達成することができませんでした。 				

嬉野地域振興局 事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成29年度					平成30年度						
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針
1	嬉野地域振興局管理運営事業費	一般	-	35,908	/	市民サービスの向上を検討する嬉野三雲連携会議の開催回数			→ 現状維持	36,096	/	市民サービスの向上を検討する嬉野三雲連携会議の開催回数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						12回	11回	A				12回			
2	地域づくり支援事業補助金	一般	4-①	1,920	/	イベント参加者の増加率（平成28年度対比）			↘ 縮小	1,170	/	イベント参加者数(4事業)			— 終了
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						10%	△22%	B				2,000人			
3	地域活性化事業費	一般	4-①	13,050	/	イベント参加者の増加率（平成28年度対比）			→ 現状維持	13,150	/	イベント参加者数(9事業)			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						10%	△2%	A				32,000人			
4	中山間地域活性化事業補助金	一般	4-① 6-⑧	8,350	/	イベント参加者の増加率（平成28年度対比）			→ 現状維持	8,600	/	イベント参加者数(15事業)			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						10%	26%	A				12,000人			
5	中郷生活改善センター解体事業費	一般	-	7,078	/	解体作業進捗率（8月末完了予定）			— 終了	0	/	-			— 終了
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						8月末完了	8月末完了	A				-	-	-	
6	中川新町地域交流センター管理運営事業費	一般	-	5,323	/	管理運営費の削減率（平成28年度対比）			→ 現状維持	5,337	/	交流センター利用者数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						10%	8%	B				20,000人			
7	地域集会所管理事業費	一般	-	80	/	乙栗子集会所雨漏り修繕(3月補正)			… 定期	249	/	赤桶集会所小便器修繕進捗率(6月完了)			… 定期
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
							100%					100%			

嬉野地域振興局 事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成29年度					平成30年度						
				予算額 (千円)	決算額 (千円)	活動指標			方針	予算額 (千円)	決算額 (千円)	活動指標			方針
(1)	公共施設等総合管理計画に基づく地域集会所の整理		-			地域集会所の譲渡にむけた地域との調整回数			*** 定期			自治会等への譲渡数			— 終了
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						11カ所	9カ所	B				2カ所			
(2)	うれしのを美しくする運動(ごみゼロ運動)の活性化		-			活動指標			↗ 拡大			活動指標			↗ 拡大
						参加者数						参加者数			
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						7,000人	7,300人	A			7,300人				
(3)	おどろまいか事業の活性化		-			活動指標			→ 現状維持			活動指標			↗ 拡大
						①出演団体数 ②来場者数の増						①出演団体数 ②来場者数			
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						①20チーム ②700人	①16チーム ②680人	B			①20チーム ②700人				
(4)	移住促進の取組		-			活動指標			↗ 拡大			活動指標			↗ 拡大
						①地元説明の実施回数 ②対象家屋調査の実施率						空き家バンクへの登録件数			
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						①5回 ②100%	①5回 ②100%	A			10軒				
(5)	三雲地域振興局との情報共有と連携の推進		-			活動指標			→ 現状維持			活動指標			*** 定期
						連携会議開催回数						連携会議開催回数			
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						12回	11回	A			12回				
(6)	嬉野管内独自の広報誌「うれし伝」の発行		-			活動指標			→ 現状維持			活動指標			*** 定期
						広報誌発行回数						広報誌発行回数			
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						12回	12回	A			12回				

【課長シート】

組織名	三雲地域振興局		作成者（評価者）	局長 石川 圭一
関係する 「実行宣言」	平成29年度	地域主体の個性ある地域づくりを支援します！		
	平成30年度	地域主体の個性ある地域づくりを支援します！		
関係する『総合計画』施策	4-① 住民協議会・市民活動の推進			
課の基本方針と使命				
<p>三雲地域振興局は、三雲管内の地域づくりを担い、同時に地域活動の中核と位置づけられる組織です。地域振興としては、「武四郎まつり」をはじめ、4つの住民協議会や自治会、市民団体と協力しながら地域の特性を生かし活性化を図っていきます。また、庁舎の維持管理、事務の効率化を図り経費削減に取り組んでいきます。</p>				

平成29年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・ 市民サービス向上を検討する嬉野三雲連携会議を11回実施し、災害対策や連携のまつりなどについて会議を行いました。
- ・ 旧天白住宅解体を行い、跡地においては地元自治会において防災倉庫等の設置を行いました。
- ・ 三雲管内独自の振興局だより「みくも」を年12回発行し様々な行事の紹介、地域の活動紹介など定期的に情報発信を行いました。
- ・ 住民協議会や自治会、消防団等の行事、会議に参加し連携を図りました。
- ・ 地域活性化事業として「武四郎まつり」、「鵲七夕まつり」、「みくもの七夕笹かざり」を開催し地域の活性化を図りました。

【達成できなかったこと】

- ・ 庁舎や公用車の光熱水費及び燃料費の削減目標を15%としましたが、去年は災害対応等もあり前年比で2%削減に留まりました。

三雲地域振興局 事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成29年度				平成30年度					
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標		方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標		方針
1	三雲地域振興局管理運営事業費	一般	7-①	28,426	/	活動指標		→ 現状維持	26,507	/	活動指標		→ 現状維持
						①光熱水費及び燃料費の削減					市民サービス向上を検討する嬉野三雲連携会議の開催回数		
						目標	実績				評価	目標	
				①15%	2%	C				12回			
				②12回	11回								
2	旧天白住宅解体事業費	一般	-	2,052	/	活動指標		— 終了	0	/	活動指標		— 終了
						解体作業進捗率（9月末完了予定）					-		
						目標	実績				評価	目標	
				100%	100%	A				-	-	-	

三雲地域振興局 事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成29年度				平成30年度					
				予算額 (千円)	決算額 (千円)	活動指標		方針	予算額 (千円)	決算額 (千円)	活動指標		方針
(1)	三雲管内独自の振興局だより「みくも」の発行		-	/	/	活動指標		→ 現状維持	/	/	活動指標		→ 現状維持
						月1回の発行					月1回の発行		
						目標	実績				評価	目標	
						12回	12回	A			12回		
(2)	各地域の団体（住民協議会、自治会、消防団等）との連携・協力体制		-	/	/	活動指標		→ 現状維持	/	/	活動指標		→ 現状維持
						各団体との連携のための会議等への出席					各団体との連携のための会議等への出席		
						①自治会・消防団 ②住民協議会・その他団体					①自治会・消防団 ②住民協議会・その他団体		
						目標	実績	評価	目標	実績	評価		
						①12回 ②6回	①17回 ②8回	A			①12回 ②6回		
(3)	「武四郎まつり」等地域活性化事業の開催		-	/	/	活動指標		↗ 拡大	/	/	活動指標		→ 現状維持
						武四郎まつりの参加者数					武四郎まつりの参加者数		
						目標	実績				評価	目標	
						6,000人以上	6,400人	A			6,500人以上		
(4)	嬉野地域振興局との情報共有と連携の推進		-	/	/	活動指標		→ 現状維持	/	/	活動指標		→ 現状維持
						連携の打合せ回数					連携の打合せ回数		
						目標	実績				評価	目標	
						12回	11回	A			12回		

【課長シート】

組織名	飯南地域振興局		作成者（評価者）	局長 野呂 隆生
関係する 「実行宣言」	平成29年度	地域主体の個性ある地域づくりを支援します！		
	平成30年度	地域主体の個性ある地域づくりを支援します！		
関係する『総合計画』施策	4－① 住民協議会・市民活動の推進			
	6－⑧ 中山間地域の振興			
課の基本方針と使命				
<p>飯南地域振興局は住民サービスと防災の拠点であり、飯高地域振興局及び西部建設事務所、西部農林水産事務所、西部教育事務所との情報共有を図り、事務の効率化や課題の解決のための各種の事業に取り組んでいます。飯南管内は、合併後10年で人口が1,000人以上減少するなど、過疎化や少子高齢化が急速に進行しています。このような過疎地域特有の課題を解決するため、観光交流人口と移住人口の増加を柱に、地域と連携・協働しながら、アイデアと行動力、スピード感を持って、地域活動と地域経済の活性化、安全・安心な暮らしの確保、文化の継承などの事業に取り組んでいきます。</p>				

平成29年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飯高地域振興局と連携し、「過疎地域の活性化を考える会」を立ち上げ、観光交流人口の増加、地場産業の活性化を図る施策について検討を行い、それらの意見等を反映した「田舎暮らし交流移住促進事業費」、「過疎地域魅力アップ整備事業費」を平成30年度予算に計上しました。 ・飯高地域振興局と連携し、「飯南高校の活性化を考えるパネルディスカッション」を企画、開催し、活性化に向けての意見を集約しました。 ・行政サービス向上のため、飯高地域振興局と連携のうえ、業務の効率化、組織の効率的な運営を図りました。
<p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田舎暮らし推進事業において、地域活性化セミナーの開催を4回計画していましたが、講師の人選、スケジュール調整が遅れ、3回の開催に留まりました。 ・平成26年度から実施している空家バンク事業について、移住促進イベントに参加したものの、移住希望者と所有者の契約が成立せず、移住に結びつけることができませんでした。

飯南地域振興局 事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成29年度					平成30年度						
				予算額 (千円)	決算額 (千円)	活動指標			方針	予算額 (千円)	決算額 (千円)	活動指標			方針
1	飯南地域振興局管理運営事業費	一般	7-①	23,703	/	飯南飯高連携会議の開催			→ 現状維持	22,566	/	飯南飯高連携会議の開催			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						12回	12回	A				12回			
2	飯南地域振興局施設整備事業費	一般	-	/	/	活動指標			/	2,500	/	活動指標			方針
						目標	実績	評価				計画、契約、着工、施工、完成時の確認			
												目標	実績	評価	
3	出逢い創出事業費	一般	4-①	152	/	活動指標			▶ 統合	0	/	活動指標			方針
						目標	実績	評価				※田舎暮らし交流移住促進事業費に統合			
						10回	16回	A				目標	実績	評価	
4	飯南コミュニティセンター管理事業費	一般	7-①	1,834	/	活動指標			→ 現状維持	1,834	/	活動指標			方針
						目標	実績	評価				庁内の整理整頓とチェック			
						12回	12回	A				目標	実績	評価	
5	出張所管理事業費	一般	7-①	11,783	/	活動指標			→ 現状維持	11,841	/	活動指標			方針
						目標	実績	評価				飯南飯高連携会議の開催			
						12回	12回	A				目標	実績	評価	
6	空家バンク活用補助金	一般	6-⑧	2,540	/	活動指標			↗ 拡大	3,740	/	活動指標			方針
						目標	実績	評価				移住促進イベントへの参加促進活動			
						3回	3回	A				目標	実績	評価	
7	田舎暮らし推進事業費	一般	-	1,077	/	活動指標			▶ 統合	0	/	活動指標			方針
						目標	実績	評価				※田舎暮らし交流移住推進事業費に統合			
						4回	3回	B				目標	実績	評価	
8	移住促進のための空家リノベーション支援補助金	一般	6-⑧	1,500	/	活動指標			→ 現状維持	1,500	/	活動指標			方針
						目標	実績	評価				メディアや会議等を通じた広報活動の実施			
						4回	4回	A				目標	実績	評価	
9	過疎地域交流施設管理運営事業費	一般	-	/	/	活動指標			/	5,994	/	活動指標			方針
						目標	実績	評価				半期ごとの点検			
												目標	実績	評価	

飯南地域振興局 事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成29年度				平成30年度							
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標		方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標		方針		
10	過疎地域魅力アップ整備事業費	一般	6-⑧	/	/	活動指標		/	12,397	/	4半期毎の工程管理		→ 現状維持		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						4回									
11	田舎暮らし交流移住促進事業費	一般	6-⑧	/	/	活動指標		/	6,097	/	調整企画会議と進捗管理		↗ 拡大		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						12回									

飯南地域振興局 事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成29年度				平成30年度							
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標		方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標		方針		
(1)	飯南かわら版の発行		7-②	/	/	毎月発行		→ 現状維持	/	/	毎月発行		→ 現状維持		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						12回	12回				A	12回			
(2)	過疎地域の活性化を考える会		6-⑧	/	/	短期課題の取りまとめ（12月）		→ 現状維持	/	/	中期課題の取りまとめ（11月）		→ 現状維持		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						100%	100%				A	100%			
(3)	飯高地域振興局との情報共有と連携の推進		7-①	/	/	連携会議の開催		→ 現状維持	/	/	連携会議の開催		→ 現状維持		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						12回	12回				A	12回			
(4)	飯南高校活性化のための検討		-	/	/	パネルディスカッションの開催		→ 現状維持	/	/	中学校等と連携し意識調査の実施（9月）		→ 現状維持		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						100%	100%				A	100%			

【課長シート】

組織名	飯高地域振興局		作成者（評価者）	局長 廣本 知律
関係する 「実行宣言」	平成29年度	地域主体の個性ある地域づくりを支援します！		
	平成30年度	地域主体の個性ある地域づくりを支援します！		
関係する『総合計画』施策	4－① 住民協議会・市民活動の推進			
	6－⑧ 中山間地域の振興			
課の基本方針と使命				
<p>飯高地域振興局管内は、奈良県境に位置する中山間地域で、市面積の約4割を占める広範囲の行政エリアを有しており、地域振興局と川俣・森・波瀬出張所が行政サービス及び防災の拠点となっています。</p> <p>山間部では、人口減少、高齢化が著しく、集落の維持が危ぶまれる地域が出始めており、高齢者等への生活支援が課題となっています。</p> <p>一方、豊かな自然環境、歴史文化の地域資源に恵まれており、飯南地域振興局との連携のもと、これらの魅力を発信、活用し、交流人口の拡大から、移住・定住者の増加につなげ、過疎地域の活性化を図っていきます。</p>				

平成29年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・飯南地域振興局と連携し、「過疎地域の活性化を考える会」を立ち上げ、観光交流人口の増加、地場産業の活性化を図る施策について検討を行い、それらの提案・意見を反映した「田舎暮らし交流移住促進事業費」、「過疎地域魅力アップ整備事業費」を平成30年度予算に計上しました。
- ・飯南地域振興局と連携し、「飯南高校の活性化を考えるパネルディスカッション」を企画、開催し、活性化に向けての意見を集約しました。
- ・平成29年4月、組織改革が行われた中、行政サービス向上のため、飯南地域振興局と連携のうえ、業務の効率化、組織の効率的な運営を図りました。

【達成できなかったこと】

- ・地域活性化事業において、新たに「香肌峡ふれあいフェスティバル」の予算を計上し、準備を行いました。が、台風の影響により中止となりました。
- ・施設マネジメントの観点等を踏まえた出張所のあり方、業務の効率化・見直し等について、十分な議論を行うことができませんでした。

飯高地域振興局 事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成29年度				平成30年度							
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標		方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標		方針		
1	飯高地域振興局管理運営事業費	一般	7-①	35,209	/	市民サービス向上を検討する飯南飯高連携会議の開催		→ 現状維持	35,830	/	市民サービスを検討する飯南飯高連携会議の開催		→ 現状維持		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						12回	12回				A	12回			
2	飯高山岳救助隊支援事業補助金	一般	-	248	/	登山道巡視等		→ 現状維持	248	/	登山道等巡視		→ 現状維持		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						5回	6回				A	5回			
3	飯高地域振興局施設整備事業費	一般	-	25,380	/	空調設備更新進捗率（2月末完成予定）		*** 定期	0	/	-		*** 定期		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						100%	100%				A	-		-	-
4	飯高総合開発センター管理事業費	一般	-	6,016	/	庁舎内の整理整頓とチェック		→ 現状維持	5,514	/	庁舎内の整理整頓とチェック		→ 現状維持		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						12回	12回				A	12回			

飯高地域振興局 事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成29年度					平成30年度						
				予算額 (千円)	決算額 (千円)	活動指標			方針	予算額 (千円)	決算額 (千円)	活動指標			方針
(1)	出張所（川俣、森、波瀬）業務の効率化		-			業務量の洗い出し、現状把握			→ 現状維持			局内ワーキングの開催			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						100%	80%	B				6回			
(2)	地域活性化事業 香肌峡ふれあいフェスティバルの開催		-			地域団体、関係機関等と協働のうえ開催			→ 現状維持			参加者数500人			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						100%	50%	C				100%			
(3)	過疎地域の活性化を考える会		-			短期課題の取りまとめ（12月）			→ 現状維持			中期課題の取りまとめ（11月）			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						100%	100%	A				100%			
(4)	飯高管内独自の振興局だより「飯高とときだより」の発行		-			年12回発行			→ 現状維持			振興局だよりの発行			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						100%	100%	A				12回			
(5)	飯南地域振興局との情報共有と連携の推進		-			連携会議の開催			→ 現状維持			連携会議の開催			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						12回	12回	A				12回			
(6)	地域集会所管理事業費		-									赤桶集会所小トイレ修繕進捗（6月完了）			… 定期
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
												100%			
(7)	飯南高校活性化のための検討		-			パネルディスカッションの開催			→ 現状維持			管内中学校等と連携し意識調査の実施（9月）			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						100%	100%	A				100%			